

宗祖親鸞聖人
御誕生
立教開宗
真宗大谷派(東本願寺)

〈慶讃テーマ〉

南無阿弥陀仏
人と生まれたことの意味をたずねていこう



報恩講 2024年10月27日～30日「御伝鈔拝読時莊厳」

「いのちの願い」

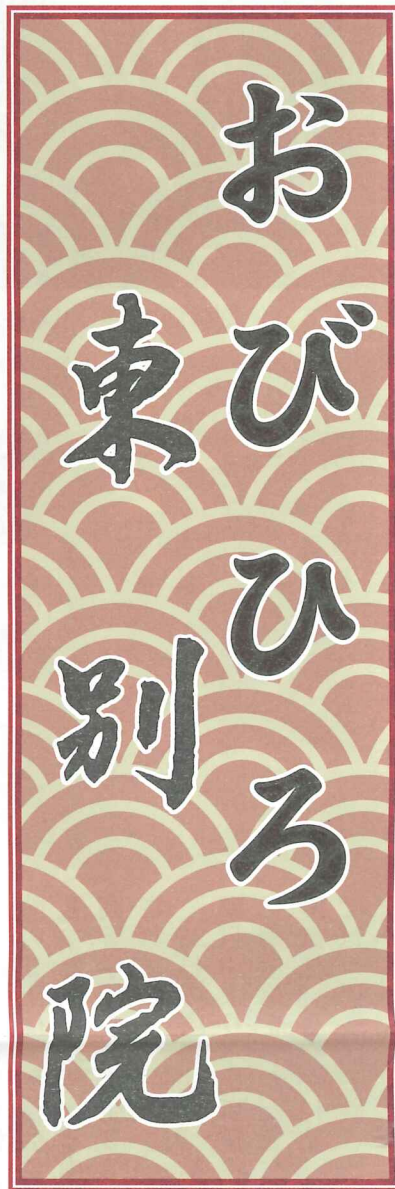
私には二人の親がいます。父親と母親です。父親と母親にもそれぞれ父親と母親がいます。ですから、私には一代遡って二人の親、二代で四人の親がいることになります。さらに遡ってみますと、十代で千二十四人・二十代で百四万八千五百七十六人・三十代で十億七千三百七十四万八千二百二十四人です。すごいことです。

また、この親・先祖は今の私と同じように、日に二・三度食事をいただてきました。その食事は、いのちをいただくということです。私は七十二歳になりましたが、七十二年間無数のいのちをいただてきました。今、『もうじきたべられるべく』という絵本が随分読まれています。雄の子牛の物語です。いのちをいただくということはどういうことかということとを教えられる。絵本の最後に、この子牛が「せめて、ぼくをたべた人が、自分のいのちを、大切にしてくれたら、いいな」と言って終わります。私が私として今賜っていますいのちは、長さで深さと幅と願いがかけられて、いのちのちであります。

私が食事をいただくとき、私に食べられるいのちのちの声があるに違いありません。声無き無数のいのちのちの声です。自分の都合の良いようにしか言えませんが、「いまあなたに食べられることは仕方無いとしても、あなたに食べられることでわたしは無駄死に終わってしまったと思わせるような、そういう生き方は人間であるあなたよ、どうかしないでほしい」という声でありましょう。そのいのちのちの声が聞こえない時の私の食事は、「いのちを食べ散らかしている」のでないか。

先達の言葉に、「仏法は人間を生産します。世のため人のために役に立つ人間を生産するではありません。恥ずかしいと感ずる人間、心に痛みを感ずる人間を生産します」とあります。

合掌



発行所
真宗大谷派 帯広別院

〒080-0803
北海道帯広市東3条南7丁目7番地
TEL 0155-25-1122
FAX 0155-25-1124
テレホン法話 0155-27-1313



発行者 輪 番 田辺 豊
門徒会長 中村 立美

印刷 アド・プリント

帯広別院ホームページ

<http://obibetu.or.jp/>

真宗大谷派 帯広別院

検索

法語

自覚のないものはない。

ただ浅いだけである。

曾我量深 『曾我量深集(上)』

仏華

【樹に聞く、華に聞く】

帯広別院で荘厳されている報恩講の仏華を、ここに記載させていただきます。

報恩講仏華は、一年間の中で一番重い格になるので、花瓶の5倍の高さになる2メートル15センチで生けております。

特に今年度報恩講は、期間中に慶讃法要が勤まりましたので、中尊の真には巻おさめた若松を花材として用いることでより重い格を表現し、ウメモドキによって華やかしい仏徳の慶びを表現しております。

①中尊正面



②中尊北側



③御絵伝正面



帯広別院報恩講 宗祖親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年慶讃法要が宣心院殿御参修の元厳修されました



御講師 延塚 知道 先生



宣心院殿 登壇

法要を迎えるにあたって

今年度の報恩講は、期間中に別座を設けて10月29日午前10時より宣心院殿に御参修いただき帯広別院宗祖親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要が厳修されました。そのため従来の報恩講以上に崇敬ご寺院、別院ご門徒には当日は元より、法要を迎えるにあたって格別なるご協力をいただきました。

10月9日には、ご門徒による仏具みがき、報恩講に使用する備品の清掃と移動が行われ25名が参加されました。また、日を改めて10月21日に本堂・会館の紫幕・五色幕張り、26日には館内の立華をお手伝いいただきました。

また、報恩講並びに慶讃法要にむけた声明講習会が10月20日、21日の2日間開催され崇敬御寺院より14名の参加をいただきました。ご講師として准堂衆の鳥毛浄生氏(第17組蓮生寺住職)にご出講いただき、初日は動行における留意点、出退掛役所作、式事役割について講義ならびに実技がおこなわれました。2日目は、初日の御教示を踏まえて慶讃法要、結願建夜、結願日中の修礼を通してご崇敬の念を拝しながら留意点を研鑽させていただき講習会となりました。



御礼言上



北海道教務所長 挨拶 柳野 大輔 氏



御俗姓拝読 本山堂衆 義盛 如寿 氏

法要期間中について

27日報恩講初建夜より28日初日で勤行を勤めました。27日初建夜後に輪番・列座が御伝鈔を拝読、28日初日中には帯広同朋学園認定こども園帯広東幼稚園園児保護者50名、中連夜からは、崇敬区御寺院のご出仕、和暢会による奏楽の入った法要が勤まる中、帯広大谷高等学校の3年生330名が参詣されました。



焼香 帯広大谷高校



法話の様子 帯広大谷高校

院門徒がお参りする中、院議会議員として帯広別院興隆のためにご尽力いただいた、長村愷史氏(第17組前門徒会長)に田辺輪番より感謝状と記念品として念珠が贈呈されました。

期間中のご法話は、27日の初建夜より30日の結願日中までの7席を福岡県昭光寺住職延塚知道先生にご出講いただきました。延塚先生には、宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」について参詣されている方々に応じたお話をいただきました。

今年度の報恩講は、期間中に慶讃法要が厳修されたので600名超のご参詣をいただきました。また、30名のご門徒に志納所受付、炊事、出仕者接待、法要後の片づけにお手伝いをいただきました。

結願日中後の御礼言上にて帯広別院田辺輪番より、今回の報恩講ならびに慶讃法要にご協力をいただいた方々おひとりおひとりに感謝の挨拶が述べられました。



御伝鈔拝読(上末)



御伝鈔拝読(上本)



外陣出仕者



楽人 和暢会



ののさまの絵 東幼稚園



献灯献華 東幼稚園



ののさまの歌 東幼稚園



責任役員 挨拶 葛谷 和博 氏



仏具みがき・清掃奉仕慰労会



仏具みがき



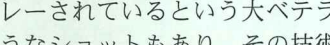
声明講習会



門徒会長 挨拶 中村 立美 氏

パークゴルフ大会開催

今年度も門徒会主催による帯広別院パークゴルフ大会が9月11日に開催されました。今回で5回目の開催となり、15名のご門徒の方々に参加いただきました。秋のさわやかな風を感じながら気持ちよく体を動かすことができました。今回参加された方々の中には何十年もパークゴルフをプレーされているという大ベテランの方もおり、もう少しでホールインワンというようなショットもあり、その技術の高さには驚かされました。

A photograph showing a golfer in mid-swing on a green mat. The golfer is wearing a light-colored shirt, dark pants, and a cap. The background is a grassy area with some trees and a building in the distance.

パークゴルフの後は別院に移動し懇親会を行いました。今年初めて参加される方もおりましたが、すぐに打ち解けており、パークゴルフと懇親会を通して親睦を深めることができたことをうれしく思います。来年も門徒会の主催によるパークゴルフ大会を開催したいと考えておりますのでご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



列座學習會

11月22日に帯広別院会議室にて、「列座学習会」が行われました。帯広別院では、毎月第17組幸福寺様を会場に「列座学習会」として崇敬ご寺院の方々との学びの場を30年以上いただいております。ご講師の第17組幸福寺前住職楠信生先生には、偶数月に安田理深師『十地経論講義』の輪読について解説、奇数月には「撰唯識論」のご講義をいただいております。

この度の「列座学習会」は対象を職員に限定させていただき、「学仏大悲心」をテーマとして楠信生氏にご講義をいただきました。

ご講義では、「学仏大悲心」



を通して「物事を学んでも、自分でそれについて深く考えてみなければ、本当の理解へは到達しない」、「学ぶということとは先達の教え対する生きる姿勢をまねることである」とお話しをいただきました。

真宗入門講座開催

真宗入門講座・帰敬式は2017年より1年に一度開催される教化事業であります。田辺輪番より開催に先立って様々な縁によって真宗門徒になられたご受度お願いいただいた皆様には「ご自宅のお内仏の前でお勤めをする」、「開法する」、「物忌みしない」、「このことを「自身の生活習慣になるまで精進していただき、帯広別院へ仏法聴聞のためこの度を機縁にお参りいただいた」と挨拶がありました。

今年度の真宗入門講座並びに帰敬式は、本山指定帰敬式講座に併修して「一緒に考えてみませんか」私たちが身をおく、真宗門徒についてをテーマとして9月8日、15日に開催され11名の受講がありました。今年度は、教区指定帰敬式講座に併修のため「真宗門徒の生活」について北海道教区駐在教導鷺嶺先生にお話をいただきました。また列座によって「お内仏のお給仕」ではお給仕の御心と作法、「お勤めの練習」では正信偈同朋奉讃の意義と実践、「帰敬式について」はDVD鑑賞と受式当日の作法の確認がなされました。

先達の方々が、「お内仏（仏壇）」を中心とした生活の中で大事にされてきた、「ご本尊に手を合わしてお念仏を申すこと」、「お内仏をお給仕させていただくこと」、「声に出して勤行すること」の意味合いを受講者はもとより職員共々に考え確かめさせていただきます。



秋季彼岸會
永代經法要勤まる

9月19日から22日まで、秋季彼岸会並びに永代経法要が勤められました。

ご講師として苦小牧市不退寺に住職新保宗之先生にご出講いただきました。また、22日お中日の勤行後に2024年3月17日、2024年9月19日までに永代経をご志納いただいた方を対象に記念品贈呈式が執り行われました。永代経志納者の方々へ輪番より、「一帯広別院仏法興隆のために尊いご浄財としてご志納いただき誠にありがとうございます。」と深々と感謝の念が述べられました。

また、法要期間中にご志納の受付として19日只石俊男さん、佐々木潔さん、角田勝見さん、20日角田勝見さん、中村勝美さん、21日葛谷和博さん、佐々木勝己さん22日中村立美さん、佐々木勝己さんにお手伝いいただきました。また、昼食接待として全日にわたり立松功子さん、鈴木紀子さんにお手伝いをいただきました。

4日間の法要期間には、平生から参詣される方、永代経志納者のご家族が参詣され100名程のご参詣をいただきました。



帰敬式執行



帰敬式は、たくさん
の素敵な「仏さま
まのことば」に会い、
生きている「今」に
おいて、仏さまのこ
とばを私の人生の依
りどころとして大切
に生きていく、その
歩みの名告りとして
生前に法名をいただ
く儀式であります。
そのような「同朋と
も」の誕生を「仏弟
子」の誕生とも言っ
ております。

9月29日帰敬式当日、緊張した表情の受式者10名の方へ田辺輪番より剃刀の儀（おかみそり）が執行され、法名伝達記念品授与が行われました。



続いて受式者を代表して吉谷一子さんより、尊前に向かって誓いの言葉が次のように述べられました。「ただいま、ご本尊の御前にて帰敬式を受け、法名をいただきました。仏さまは、真実の教えに出会い、人として生まれたことの大切さに気づくよう、私たちに教えて下さっています。今日からは、これまで南無阿弥陀仏の灯を伝えていただいた、たくさんの方々のご恩を思い、仏の子どもとして、この灯を伝えていきます。」と誓われました。

最後に、受式者と輪番、掛役と記念写真が撮影され、2024年帰敬式を閉式しました。



法座のご案内

【法要のご案内】

●先門首御命日法要
毎月12日(連夜)13日(日中)
午後1時〜午後3時

12日 法話 教区定例講師
13日 法話 輪番 列座

3月12日(水) 法話 芽室町
3月13日(木) 法話 中村法曉先生
幸福寺 楠 宣生先生

●宗祖親鸞聖人御命日法要
毎月27日(連夜)28日(日中)
午後1時〜午後3時

※1月28日(火) 午前11時
法話 輪番 列座

※新年開法会並びに新年会
(門徒会・婦人会合同主催)の
ため

●【講座】案内於大広間
婦人会 毎月6日 休会
1月6日(月)

●親鸞講座

1月29日(水)
午後6時〜午後7時45分
法話 帯広市 大昭寺

2月19日(水)
午後6時〜午後7時45分
法話 芽室町 法蓮寺
中村法蓮 先生

●【おあさじ】於本堂
毎日 朝6時50分から
どなたでもお参り頂けます。

帯広別院門徒会主催・婦人会合同
新年開法会並びに新年会のお知らせ

宗祖親鸞聖人御命日をご縁として、帯広別院門徒会主催による新年開法会並びに新年会を開催いたします。

お誘い合わせの上、皆様のご参加をお待ちしております。

●日 時: 1月28日(火) 11時〜15時 勤行・法話(一席) 輪番

懇親会(昼食・ゲームなど)

●場 所: 本堂

●参加費: 1000円

●主催: 帯広別院門徒会

●申込方法: 事務所までご連絡いただくか、お参りの際に列座へお申し付け下さい。

永代経志・寄贈披露

尊い浄財・寄贈を賜りました。
ここに御披露申し上げます。

【永代経志】

令和6年5月14日

施主 上田 信治 様

令和6年6月15日

施主 美濃 裕子 様

令和6年6月25日

施主 菅原 幸恵 様

令和6年7月19日

施主 輪島 健司 様

令和6年10月26日

施主 佐藤 博子 様

除夜の鐘・修正会

～新年をお寺でむかえましょう～

一年の初めに荘厳を整え、身も心も
ひきしめ、仏恩報謝の思いをもって新しい年にのぞむ仏事です。
また、参詣者の方が鐘を鳴らすことができます。

【初鐘】

●日 時: 12月31日(火) 23:45より

●場 所: 鐘楼堂

【修正会】

●日 時: 1月1日(水) 0:00より(元旦)

●場 所: 本堂

お知らせとお願い

お年始参りについて

お年始参りとして、1月5日(日)〜30日(木)の間にお伺いさせていただきます。

また、幕別町蓮生寺鳥毛浄生さん、厚岸町正念寺波佐谷見英さんにお年始参りの法務加勢を依頼しております。

納骨堂のお参りについて

納骨堂は、1月1日(水)午前9時から開堂しております。

節電へのご協力のお願い

地球温暖化問題、並びに昨今の不安定な世界情勢による燃料価格の高騰を踏まえ、別院においても節電への取り組みを始めています。特に普段は会館納骨堂の照明を落としてありますので、お参りの際には事務所にお声がけくださいますよう、ご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

門徒会活動報告 ～帯広別院境内地の維持管理について～

帯広別院は市内住宅地にありますが、自然の四季を感じられる木々、花壇、プランターの花が植えられている境内地があります。その花植え、草取り、花の水やりなどの作業は門徒会を中心にご門徒の奉仕によって維持管理されています。

そこで、今年度花壇奉仕作業を担っていただいた方々をご紹介します。

大沢ちえ子さん、角田勝見さん、角田敏子さん、佐々木勝己さん、佐々木潔さん、鈴木紀子さん、戸坂敬子さん、松浦澄江さん※(五十音順)に作業をいただきました。

花壇整備にご奉仕いただき、誠にありがとうございました。



学校法人帯広同朋学園 帯広東幼稚園

「ののさまを拝む よいこ ～ つよく あかるく なかよく」

なかまと出会い、よく遊び、よく食べ、生きる力を培います

秋の収穫

今年もお米が実りました！

さつまいもパーティー

今年はお天気も良く、子どもたちが育てたさつまいもが大きく育ち、収穫し、炭をおこして「やきいもパーティー」をしました。

他のクラスのお友だちにも、おすそ分けをして、おいしくいただきました。



「報恩講」(令和6年10月28日)

門徒・列座・保護者の皆様とお参りに参加させていただきました。ありがとうございます。

いつもと違う雰囲気緊張感の子どもたちでした。

その中でも手を合わせ、最後まで参加できることは幼児にとっては容易ではありません。

日頃の成果の賜物。日々精進です。



「音楽リズム発表会」(令和6年10月4日)

日々精進と言えば、毎日の幼稚園生活の中で先生や友だちと「ともに育ちあう」中で培われた力を発揮するのが発表会です。当日の発表だけではなく、この日までクラスの仲間と作り上げる過程にも貴重な学びの機会があります。

第68回 音楽リズム発表会

